



近代 文学史

に銘記されるべき

『孟嘗君』

宮城谷昌光

快男児たちと清冽貞淑な美女たちの恋愛、任侠のロマンから、次第に国家の興亡劇へと話は転じてゆく。物語を紡ぐことが愉しくてたまらぬという作者の筆の走りに急かれて読むもよく、含意を深く辿るもよし。会心の作。

現役作家 100 人、主要 505 作品を
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち ^{スーパー} 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

